



八幡小だより

山鹿市立八幡小学校

令和5年度学校だより No.26

2024.3.19 (火) 発行 校長 森 每恵

強く正しく明るく

校訓「強く 正しく 明るく」 教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向け、考動する八幡っ子の育成」
目指す児童像「強い子 正しい子 明るい子」児童会スローガン「やさしさいっぱい 考動できる八幡っ子」

丹精込めた6年生卒業制作

早い段階から卒業制作に取り組んできた6年生。今年も、新体育館正面に掲げる本校の校訓「強く正しく明るく」のレリーフと、学校正門の校名看板を作成。校訓のレリーフも校名看板もこれから長らく八幡っ子を見守ってくれると思います。

卒業制作の作成に当たっては、イベントサポート部の方々がレリーフ枠の制作や看板の取り付けを行っていただきました。写真上の右側が新しい校名看板、左側が旧看板です。旧看板から歴史の重さを感じます。



地域の方からお手製の雑巾をいただきました



熊入の松井さんと杉地区の方々から、全校児童数を上回る枚数の手作り雑巾をいただきました。児童代表新環境委員長の齊藤こはるさんと新環境副委員長の富田けいしんさんが受け取りました。早速、活用させていただいています。現在、子どもたちは無言掃除を頑張っているところです。いただいた雑巾を使い、さらにこの八幡小をピカピカに磨いていきたいと思えます。温かいお心、本当にありがとうございました。

学年ごとに 6年生となかよし遊び

昼休みは学年ごとに日替わりで6年生と遊んでいます。写真は、5・6年生のドッジボールの様子です。運動場に歓声が響いていました。



学び舎に感謝を込めて

朝ボランティアに取り組む6年生。床をしっかりと磨いていました。母校への感謝の気持ちを行動で示してくれています。



想像の世界が広がる「読み聞かせ」 感謝の気持ちを「感謝状」にのせて



本年度最後の読み聞かせの後、各学級で感謝の気持ちを込めて、子どもたちの手で、したためた感謝状を贈りました。写真は本年度最後の読み聞かせに参加して下さった方々です。ご多忙な朝に、来校して下さり、本の素晴らしさ・楽しさを教えて下さったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



新体育館お披露目～初めての全校児童入館～



新体育館使用前に、全校児童揃って入館。使い方の説明を行いました。天井も壁も県産（山鹿市産）の木材がふんだんに使用してあり、木のよい香りに心癒やされます。全部の窓や戸に網戸がつき、手洗い場やトイレは自動水栓、多目的トイレには、オストメイト設備やおむつ替えシート等が完備されています。素晴らしい放送設備やLED照明もあり、収納場所も多く、大変便利です。

また、天井高が高く、開放感があります。この素晴らしい体育館で、現在、3～6年生が卒業式の練習に一生懸命取り組んでいます。現在は卒業式で多くの椅子を出し入れするため、床シートを貼って養生していますが、式が終わればシートを取りますので、美しい板目をご覧いただけますよ。